

⚠ CN(コンセント、コネクタ) 取扱い注意事項

製品を安全にご使用いただくために、2ページの一般注意事項とあわせてお読みください。

ご使用に際しましてご不明な点は、お客様相談窓口までお気軽にお問い合わせ下さい。

お客様相談窓口 ☎ 0120-70-7215

ご使用上の注意事項

- 定格電圧、定格電流以内でご使用ください。
一部定格が定められていない商品がありますが、これらの商品をご使用になる場合は、弊社までお問い合わせください。
- 通電中の挿抜は危険ですで行わないでください。
- 挿抜は、こじらずに真っ直ぐに行ってください。
- 嵌合は弊社指定のプラグ、レセプタクル(ジャック)間にて行ってください。
(個別仕様内、適合商品欄を参照してください)
弊社のコンセント、コネクタは、性能確認を行っていますが、ご使用の際には実装機器での動作をご確認の上ご使用ください。
- 製品仕様をご確認の上、ご使用ください。
ご使用電圧、電流に合わせた製品の取付(絶縁距離の確保)、接続電線を考慮してください。また、接続する電線等につきましても、隣接極、取付パネル、その他の製品などとの間で必要な絶縁距離が確保されるよう、ご注意ください。
- 差込端子をご使用の際は、レセプタクル挿抜時にこじらないようご注意ください。
- 製品を取り付ける際は、仕様の締付トルクを超えた過剰な締付トルクを加えないでください。

ご使用環境、保管環境について

- 一般注意事項に記載の範囲内でご使用、保管をしてください。

結線上の注意

- 端子への結線(特にハンダ付けの場合)はプラグとレセプタクル(ジャック)が未嵌合の状態で行ってください。
- ハンダ付けで結線する際、樹脂部分を変形させないよう短時間で処理してください。また、端子部分への異常加圧は避けてください。
電線に事前に予備ハンダを行うと、比較的ハンダがのり易く短時間で処理できます。
- ピン先端にハンダ付けを行い結線する製品(ピンプラグ等)は、ピン外周(円筒部)にハンダ、フラックスが付着しないようご注意ください。
万一、付着した場合は、修正、拭き取りを行ってください。
- 配線後、線の重力や張力がプラグ、レセプタクル(ジャック)の端子にかからないようご注意ください。

その他

- 詳細については、最新の図面、仕様書等ご請求の上、ご確認ください。本内容と個別の図面、仕様とが異なる場合、個別図面、仕様が優先されます。
- 図面上プラグ、レセプタクル(ジャック)が嵌合状態で描かれているものがありますが、納入形態を反映したものではありません。納入形態は個別製品仕様内、商品概要欄をご参照ください。